

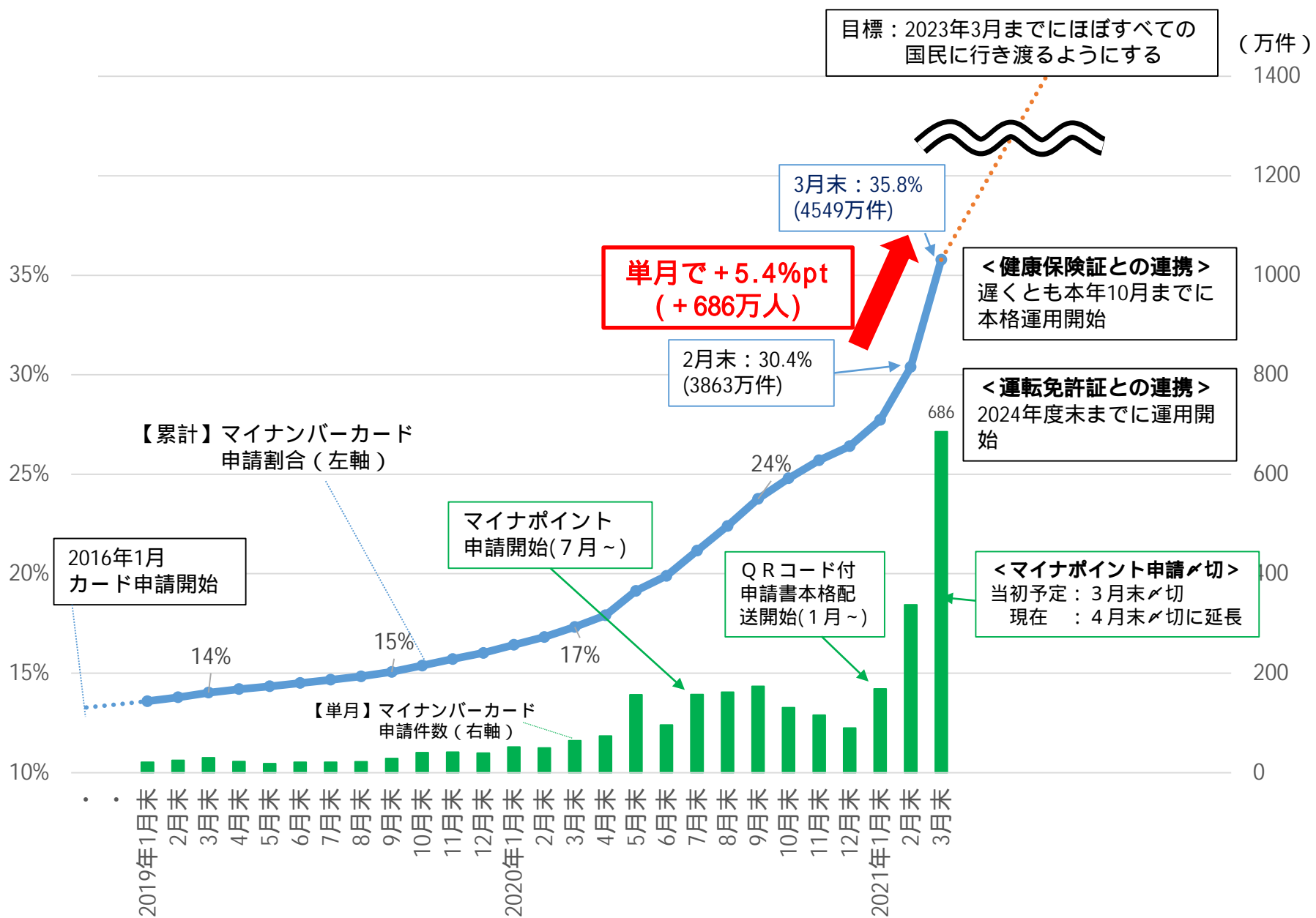
デジタル化の加速

参考資料

2021年4月13日

竹森 俊平
中西 宏明
新浪 剛史
柳川 範之

マイナンバーカード申請割合

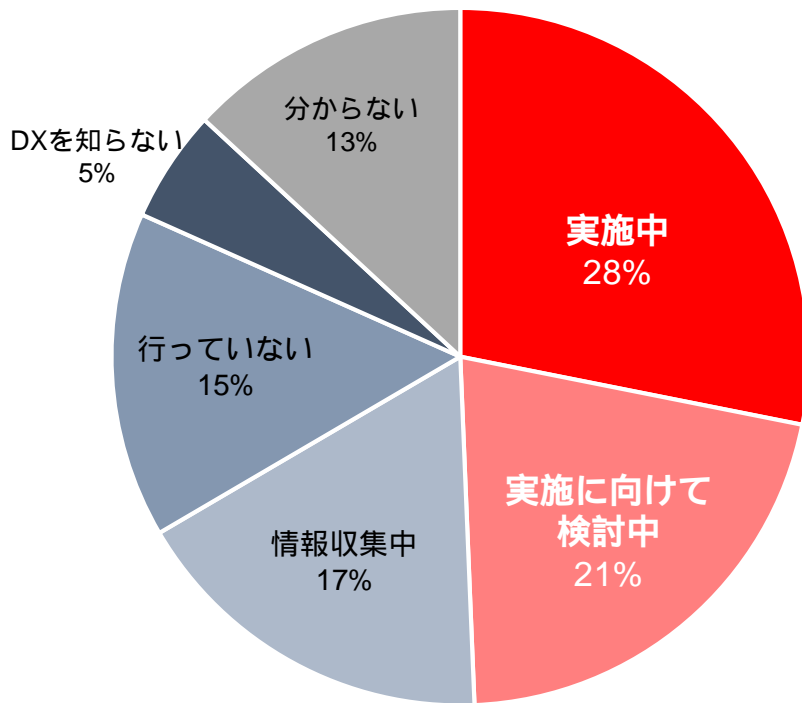


(備考) 総務省資料より作成 (有効申請受付数ベース)

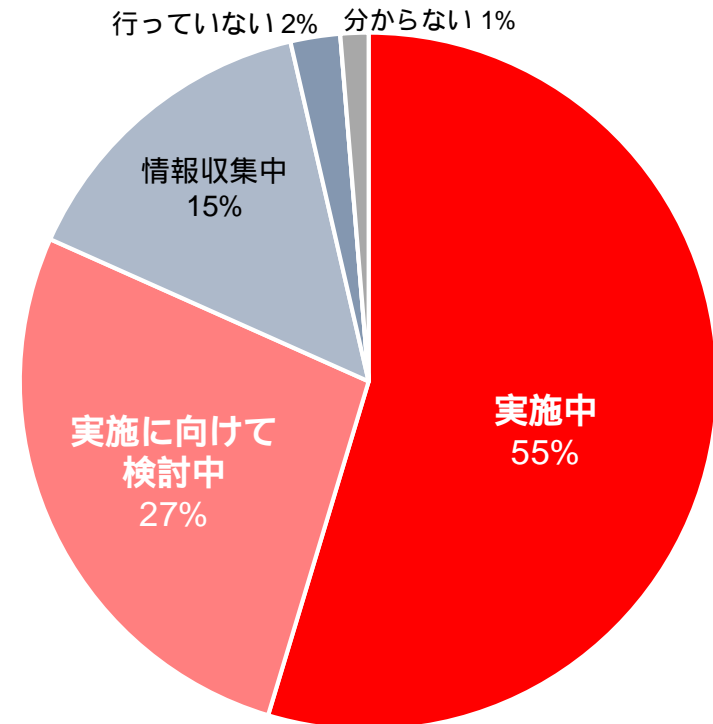
DXの実施状況

DX（デジタルトランスフォーメーション）の実施状況

日本企業



米国企業

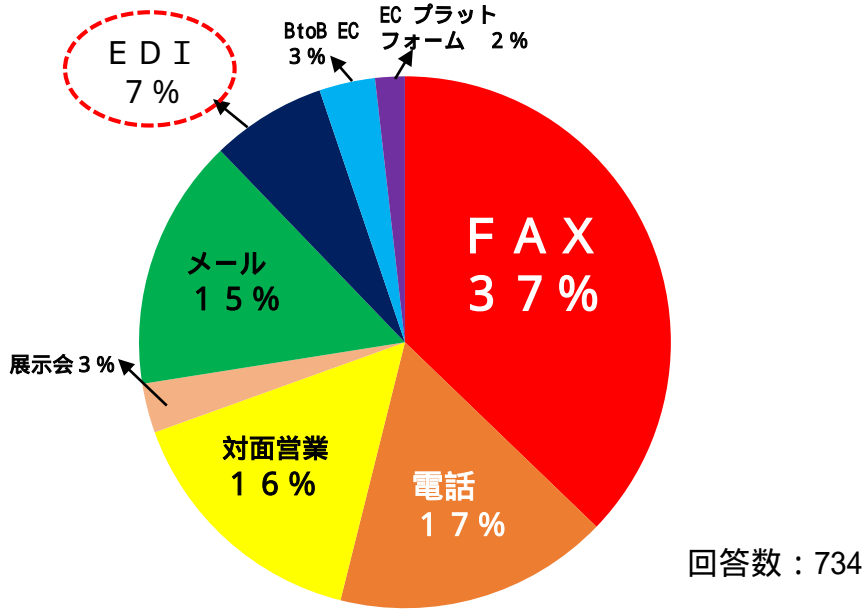


(備考) 電子情報技術産業協会 (J E I T A) 「2020年日米DX投資動向調査 (中間報告) について」 (2020年10月20日) により作成。
日本・米国における従業員300人以上の企業のIT部門以外のマネージャークラス以上の役職者に対して実施したアンケート調査
「貴社におけるデジタルトランスフォーメーション (DX) の取り組み状況はどうか。」に対する回答結果 (回答数 日本 : 344社、米国 : 300社)。

中小企業のDX

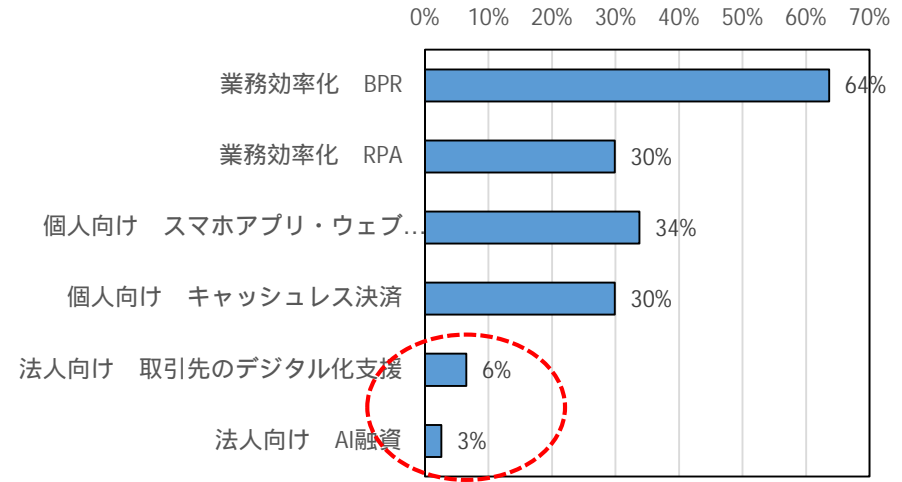
○デジタル・ニューディールを契機に、民間部門でのDXを加速し、経済社会全体の生産性を徹底して引き上げるべき。2023年10月のインボイス制度導入、2024年1月のISDNサービス終了が迫る中、中小企業における取組を加速すべき。

図表1 中堅・中小企業のBtoBで最も多い受注方法
～FAXが4割、EDIは7%にとどまる～



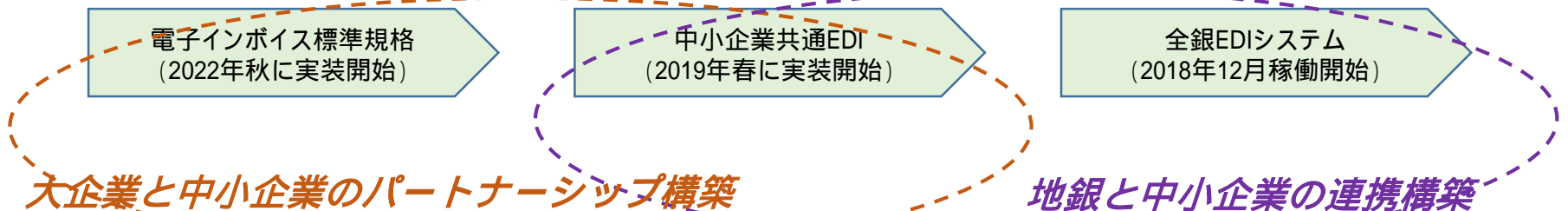
(出所) アイル社調査 (2020年9-10月、中堅・中小企業の受注担当者への調査) により作成

図表2 地銀による注力分野 (回答に占める割合)
～法人向けのデジタル化への注力は限定的～



(出所) 日本銀行「デジタル時代の地域金融」により作成

図表3 電子的な受発注・支払いシステムの普及イメージ



世界における日本の立ち位置(デジタル化)

図表1 IMD世界デジタル競争力ランキング(2020年)
～日本の順位は63か国中27位～

順位	国・地域
1位	米国
2位	シンガポール
3位	デンマーク
4位	スウェーデン
5位	香港
12位	カナダ
13位	英国
16位	中国
18位	ドイツ
24位	フランス
27位	日本
42位	イタリア

図表2 日本の順位の変遷
～過去5年間で大きな変化はなし～

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
全体	23位	27位	22位	23位	27位
知識	23位	29位	18位	25位	22位
技術	19位	23位	23位	24位	26位
将来への準備度合	23位	25位	25位	24位	26位

(備考)IMD「The IMD World Digital Competitiveness Ranking 2020」により作成。

知識

主な強み

- ・高等教育の生徒当たり教員数(1位)

主な弱み

- ・部長クラスの国際経験(63位)
- ・デジタル・技術の技能(62位)

技術

主な強み

- ・モバイルブロードバンド利用者数(1位)
- ・ワイヤレスブロードバンド浸透率(2位)

主な弱み

- ・移民法制(56位)

将来への準備度合

主な強み

- ・ソフトウェア著作権保護(2位)
- ・ロボットの世界シェア(2位)

主な弱み

- ・企業の変化迅速性(63位)
- ・ビッグデータ活用(63位)